

学習のすすめ方		学校名	名張市立南中学校	
教科	技術・家庭科 【技術分野】	学年	2	
学習目標	<p>生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技術の習得を通して、生活と技術とのかかわりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活とエネルギーの関わりについて考えよう ・発電の仕組みを知ろう ・身の回りにある製品について電気エネルギーがどのような形で利用されているかを知ろう ・実習(テーブルタップ製作)を通して電気回路の基本的な構成を知ろう 			
育てたい力 (評価規準)	知識及び理解	思考・判断・表現	主体的に取り組む姿	
	<ul style="list-style-type: none"> ・生活や社会で利用されているエネルギー変換の技術についての基礎的な理解とそれらに係る技能 ・エネルギー変換の技術と生活や社会、環境とのかかわりについて 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活や社会の中からエネルギー変換の技術に関わる問題を見いだして課題を設定し解決する力 	<ul style="list-style-type: none"> ・よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実にエネルギー変換の技術を工夫し創造しようとする実践的な態度 	
評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・授業・実習の態度、提出物(提出期限・内容)、作品評価、小テスト、実技テスト、定期テストにより総合的に評価を行う 			
使用教材	教科書	東京書籍「新編 新しい技術・家庭(技術分野)」		
	副教材			
準備物	教科書・ノート			
使用教材	テーブルタップ・ダイナモ付LEDライト			
年間学習計画				
考査	学習内容	学習のポイント		
小テスト	1. エネルギー変換とその利用	(1~4 →小テストの範囲) 教科書を参考にしながら板書を進めていきます。ノートはただ板書を写すだけではなく、説明等で大切だと思ったことも書き込みましょう。 (5~8) 図記号プリントを参考にしながら実物、実際の働きと結び付けて覚えることが大切です。		
期末	2. 発電のしくみ(火力・水力・原子力発電) 3. 電気機器のしくみを知ろう			
小テスト	4. 電気機器を安全に取り扱うには	(8~11) 実習の授業では、授業の最初に本時の作業内容の確認、最後に作業のまとめと作業で気付いたことの交流をします。特に作業の途中に気付いたこと、工夫したことがあればノートにメモをする習慣を身につけましょう。 工具の使い方・はんだ付けについて習得の度合いを実技テストでみます。 (12) 教科書を参考にしながら学習を進めますが、自分の生活を振り返りながらエネルギー・環境問題について考えを深めましょう。		
期末	5. 電力と電力量 6. 電気回路の仕組みを知ろう			
小テスト	7. いろいろな図記号			
期末	8. 目的にあった回路図を考えよう 9. テーブルタップ製作			
小テスト	10. 電気部品の接合 ~はんだ付けをしよう~			
学年末テスト	11. 製品の点検 12. これからの社会とエネルギー			